

ほけんだより



暑い日が続いていますね。夏風邪が流行り 7 月からお休みが多くみられています。まだまだRSも出ているので早番以外は幼児は乳児の部屋へ入らないようお願いいたします。夏の疲れから抵抗力も弱まり感染症にもなりやすいので、エアコンをつけるなど夜はしっかり寝て栄養、水分も十分にとり脱水や夏バテにならないように注意しましょう。 看護師 松坂

RS ウイルスに注意! 1 才までに 50~70%以上が感染し、2 才までにはほとんどの児が一度は感染すると言われています。例年冬期に流行していましたが、今年は 5 月頃から報告数が増加傾向となっています。RS ウイルスは何回も感染を繰り返し、幼児ではその多くは軽症で咳の風邪と診断され通常は 2 才頃までしか検査もしません。しかし乳児期早期に感染した場合、気管支炎、肺炎を引き起こすことがあり、心臓病や喘息などがある場合は重症化のリスクが高くなります。飛まつ感染と接触感染があり、咳等の呼吸器症状がある幼児や大人は、可能な限り 0 歳や 1 歳児との接触を避けることが乳幼児の発症予防に繋がります。

その他の感染症も含め乳児は抵抗力も弱く、まだ予防接種も終了していない為、いろいろな病気に感染しやすいので、今年から早番など以外は、乳児の部屋へ幼児は入らないようお願いいたします。兄弟がいる場合は登園時は幼児を先に預け、迎え時は乳児を先にお願ひします。

夏風邪



ヘルパンギーナ、手足口病、プール熱などをはじめとする夏風邪が出る時期です。手洗いうがいをして予防しましょう。夏風邪は午前中熱が下がっても夕方また上がる を 3~4 日繰り返します。夕方熱が上がらなくなってきたら登園をお願いします。喉が痛く食欲が落ちるときはやわらかい刺激の少ないものをあげましょう。

とびび



主な症状

- 皮膚に小指のつめくらいの水ほつげができる
- 水ぶくれや、赤くじゅくじゅくした、ただれた状態になる
- 強いかゆみがある

夏の疲れの出るころから多くなります。虫刺されや肌荒れに菌がついて発症することが多いので手はきれいにしておき壊さないよう爪は短くしましょう。

*** 登園届が必要です。ガーゼを貼ってくる場合は同意書も必要ですので職員に申し出てください。**

保健行事

8/26 0.1 歳児健康診断

9 時ころ開始

毎月初め 身体測定(身長・体重)

感染症情報 7/7~8/5

RSウイルス感染 8 名 (熱と咳の風邪 22 名)

感染胃腸炎 7 名 突発性発疹 1 名

アデノウイルス 2 名 夏風邪で 40℃の熱 4 名